



北のたより

山武北小学校だより
山武市沖渡699番地
TEL 0475-89-1040

12月に実施した学校評価アンケートについてお知らせいたします。

本校の学校評価は、学校経営重点目標を基に、「めざす児童像」「めざす学校像」「家庭・地域との連携」「めざす教師像」という観点で行っています。対象は、全児童（100名：調査当時）による評価、保護者による評価を児童数（100名：調査当時）、教職員による評価は13名です。保護者アンケートについての回答率は96%でした。ご協力ありがとうございました。評価における結果と考察は以下のとおりです。

1 めざす児童像について

分類	No	保護者	そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	そう思わない
めざす児童像	1	子どもは、気持ちの良いあいさつや返事ができている。	54%	39%	6%	1%
	2	子どもは、時間を守って行動している。	48%	41%	11%	0%
	3	子どもは、学校や社会のきまりやマナーを守って生活している。	64%	34%	2%	0%
	4	子どもは、困ったことがあったとき、誰かに相談している。	44%	47%	9%	0%
	5	子どもは、友達と仲よく、思いやりをもって生活している。	69%	30%	1%	0%
	6	子どもは、体力向上に向けて努力し、たくましく成長している。	61%	30%	9%	0%
	7	子どもは、意欲的に学習に取り組んでいる。	47%	42%	9%	2%
	8	子どもは、学習したことを身につけている。	46%	49%	5%	0%
	9	子どもは、宿題等家庭学習の習慣が身に付いている。	53%	36%	10%	1%
分類	No	児童	そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	そう思わない
めざす児童像	1	気持ちのよいあいさつや返事をしている。	64%	34%	2%	0%
	2	時間を守って行動している。	55%	39%	5%	1%
	3	命を大切にし、学校や社会のきまりやマナーを守って行動している。	76%	21%	3%	0%
	4	困ったことがある時に、家ぞくや先生に相談することができる。	63%	22%	13%	2%
	5	思いやりをもって友だちとすごしている。	88%	11%	0%	1%
	6	進んで運動に取り組んでいる。	76%	18%	6%	0%
	7	授業に一生けんめい取り組んでいる。	77%	22%	0%	1%
	8	学習したことが身についている。	56%	38%	3%	3%
	9	宿題や自主学習などの家庭学習をきちんと行っている。	65%	27%	6%	2%
分類	No	教職員	そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	そう思わない
めざす児童像	1	子ども達が、気持ちの良いあいさつや返事をするよう指導している。	92%	8%	0%	0%
	2	子ども達が、時間を守って行動するよう指導している。	77%	23%	0%	0%
	3	子ども達が、命を大切にし、学校や社会のきまりやマナーを守って生活するよう指導している。	85%	15%	0%	0%
	4	子ども達に、困ったことがあったときのための相談窓口を伝え、相談しやすい環境づくりに努めている。	85%	15%	0%	0%
	5	子ども達が、友達と仲良くし、思いやりをもって生活するよう指導している。	100%	0%	0%	0%
	6	子ども達が、体力向上に向けて努力し、たくましく成長できるよう指導している。	77%	23%	0%	0%
	7	子ども達が、意欲的に学習に取り組めるよう、働きかけたり工夫したりしている。	85%	15%	0%	0%
	8	子ども達に、学習内容が定着するよう指導している。	85%	15%	0%	0%
	9	子ども達に、宿題等の家庭学習の習慣が身に付くよう指導している。	54%	46%	0%	0%

めざす児童像について、9項目中、保護者は7項目、児童は8項目について肯定的回答が90%を超えました。教職員についてはすべての項目について肯定的回答が100%となりました。全体的に児童（自分）の成長についておおむね満足できていることがわかりました。

評価が特に高かった項目は、保護者、児童ともに項目5の「思いやり」で、肯定的回答は99%でした。また、項目3の「規範意識」も保護者（肯定98%）、児童（99%）ともに評価が高かったです。道徳等の授業や学校生活の中での支援・指導、保護者の方のご協力の成果が出ているのだと考えます。児童の項目7の「学習意欲」も評価が高かった（肯定99%）です。先生方の授業力が向上し、児童の学習意欲が向上したと考えます。

保護者の評価が特に低かった項目は、項目2の「時間」、項目7の「学習意欲」、項目9の「家庭学習習慣」です。3項目とも否定的回答が11%でした。「学習意欲」については児童の評価と異なりませんでした。保護者の評価は学校ではなく家庭での評価も含まれているからだと考えます。家庭での時間の使い方や学習の状況について、低学年では学級活動、高学年では家庭科の授業等で取り上げながら、1日の時間の使い方を有効にできるように学ばせるとともに、家庭学習の内容の工夫や学習意欲の継続について学校で支援・指導していきたいと思ひます。ご家庭でも引き続き支援をよろしくお願いいたします。

児童の評価が低かった項目は、項目4の「教育相談」（否肯定15%）です。特に高学年になると相談できなくなる傾向にあります。学校では年3回の教育相談週間の設置、心の教室相談員やスクールカウンセラーと連携し、相談BOX等を活用しながら相談しやすい環境づくりにより一層努めていくとともに、日頃からの児童の変化に気づき、声かけできるようにしていきます。

2 めざす学校像について

分類	No	保護者	そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	そう思わない
めざす学校像	10	学校は、いじめのない学校づくりに努めている。	57%	38%	5%	0%
	11	学校は、子ども達の理解に努め、悩みやトラブル等について、適切に対応している。	53%	42%	4%	1%
	12	学校は、子ども達の頑張ったことを適切に評価している。	61%	37%	2%	0%
	13	学校は、子どもがわかりやすいように工夫して学習指導を行っている。	56%	42%	2%	0%
	14	学校は、子ども一人一人を大切に、困り感に応じた学習支援や配慮を行っている。	55%	39%	6%	0%
	15	学校は、掲示物や栽培・清掃等できれいな環境づくりに取り組んでいる。	72%	28%	0%	0%
	16	学校の教育活動に満足している。	55%	38%	7%	0%
	17	学校は、施設設備や通学路の安全に配慮し、子どもの事故防止に努めている。	49%	36%	14%	1%
分類	No	児童	そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	そう思わない
めざす学校像	10	先生方は、いじめのない学校づくりに取り組んでいる。	88%	10%	2%	0%
	11	先生方は、自分のことをわかってくれようとしている。	86%	13%	1%	0%
	12	先生方は、自分ががんばったことをほめてくれる。	88%	11%	1%	0%
	13	授業は、わかりやすい。	73%	26%	1%	0%
	14	先生は、学習や生活で困っている時に助けてくれる。	86%	12%	2%	0%
	15	学校をきれいにするために、そうじやゴミ拾いなどの活動を一生けんめい行っている。	76%	23%	1%	0%
	16	学校は楽しい。	90%	6%	3%	1%
	17	学校や登下校時には、ルールを守り安全にすごしている。	76%	22%	2%	0%
分類	No	教職員	そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	そう思わない
めざす学校像	10	いじめのない学校づくりに努めている。	100%	0%	0%	0%
	11	子ども一人一人の理解に努め、悩みやトラブル等について、適切に対応している。	92%	8%	0%	0%
	12	子ども達の頑張ったことを褒め、適切に評価している。	85%	15%	0%	0%
	13	子ども達がわかりやすいように工夫して、学習指導の充実に努めている。	77%	23%	0%	0%
	14	子ども達の困り感を把握し、個に応じた指導に努めている。	62%	38%	0%	0%
	15	掲示物や栽培・清掃等で、きれいな環境づくりに努めている。	77%	23%	0%	0%
	16	子ども達が「学校は楽しい」といえるような環境づくりに努めている。	85%	15%	0%	0%
	17	安全点検や安全指導を行い、子ども達の事故防止に努めている。	100%	0%	0%	0%

めざす学校像について、8項目中、保護者は7項目、児童は8項目について肯定的回答が90%を超えました。教職員については全ての項目について肯定的回答が100%となりました。全体的に学校の教育活動についておおむね満足できていることがわかりました。

評価が特に高かったのは項目15の「環境づくり」です。保護者（肯定100%）、児童（肯定99%）、となり、それぞれ立場から学校の環境に満足、もしくは改善に努めていることがわかりました。今年度は2回の親子美化作業、サポートクラブ、地域ボランティアで校内外の環境整備をしていただいたり、清掃活動に力を入れたりしてきました。今後も継続して環境整備を行っていきます。また、項目12の「学習評価」は保護者（肯定98%）、児童（肯定99%）、項目13の「学習の工夫」は保護者（肯定98%）、児童（99%）とともに高い評価となり、項目11の「児童理解」については児童の評価が高かった（99%）です。今後も校内研修等をとおして教員の指導力を高め、授業改善及び児童理解をしていきます。

評価が特に低かった項目は、保護者の項目17の「事故防止」（否肯定15%）についてです。日頃から登下校中の安全指導、避難訓練や交通安全教室の実施等を行っておりますが、今後も継続して安全指導を行っていきます。何か安全面で心配なことがございましたら、遠慮無く学校までお問い合わせください。また、通学路の危険箇所については毎年行政への働きかけを行っております。進展がありましたら学校だより等でお伝えいたします。

3 家庭・地域との連携

分類	No	保護者	そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	そう思わない
と家庭・めざす連携地域	18	学校の教育活動の様子がホームページや学校・学年だより、授業参観等を通してよくわかる。	51%	42%	7%	0%
	19	学校は、地域の施設や人材等を活用して、地域の教育力を生かした取り組みを進めている。	51%	44%	5%	0%
	20	学校は、PTAや地域の方々と協力して、教育活動を進めている。	56%	40%	3%	1%
分類	No	児童	そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	そう思わない
と家庭・めざす連携地域	18	学校からのたよりを家の人にきちんとわたしている。	64%	29%	4%	3%
	19	地域での学習や、地域の人から教わる学習に進んで取り組んでいる。	70%	26%	3%	1%
	20	保護者や地域の人の協力に感謝している。	89%	10%	0%	1%
分類	No	教職員	そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	そう思わない
と家庭・めざす連携地域	18	教育活動をホームページや学校・学年だより、授業参観等を通して伝えている。	92%	8%	0%	0%
	19	地域の施設や人材等を活用して、地域の教育力を生かしたり、取組を進めたりしている。	70%	30%	0%	0%
	20	PTAや地域の方々と協力して、教育活動を進めている。	85%	15%	0%	0%

家庭・地域との連携について、それぞれの立場において3項目中すべての項目で肯定的回答が90%（教職員100%）を超えました。全体的に学校と家庭・地域の連携についてほぼ満足できていることがわかりました。

今年度は、5月にコロナが5類へ移行されたため、PTA活動や地域との交流の制限が解除され、様々な場面でご協力いただきながら学校行事等が行われました。今後も国の動向を注視し、コロナ後の新しい教育の在り方を見据えながら「開かれた学校づくり」をしていきたいと思ひます。

4 めざす教師像（教職員のみ）

分類	No	教職員	そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	そう思わない
教め 師ぞ 像す	21	校内研修に意欲をもって取り組んでいる。	54%	46%	0%	0%
	22	今年度の校内研修は、自身の資質能力の向上に役立っている。	69%	30%	0%	0%

めざす教師像について、すべての項目で肯定的回答が100%となりました。教職員全員が指導力向上に向けて積極的に取り組んでいることがわかりました。

今年度、「分かる・できる楽しさを感じ、主体的に学ぶ児童の育成～体育科におけるゲーム・ボール運動を通して～」という研究主題で「体育科」の校内研究を行いました。日々、試行錯誤しながら授業改善に取り組んでいます。

また、校内研修においては、危機管理、不祥事根絶、道德教育、特別支援教育、人権教育、生徒指導等、実践につながる内容を計画的に進めることで、教職員一人一人の資質能力の向上をめざしています。

今後も継続して、教職員としての資質能力向上に努めていきます。

5 そのほか

保護者アンケートの記述欄で、いただいた意見、要望についての回答です。

※いただいた意見・要望は、回答いただいたそのままの表現で掲載しています。

【意見】

Q 評価の仕方にとっても残念に思った事があり、ショックを受けていました。

A 学習の評価については、新学習指導要領に沿って全教職員が共通理解をした上で、評価をしています。その他の評価につきまして、ご不明点がありましたら、遠慮無く学校へお問い合わせください。

Q 質問内容が、特に校内に関わる部分には知り得ない、感じ得ない事柄が有り困難。

A 学校評価の質問項目について、学校だよりや学年だより、授業参観や各行事をとおして知り得る内容も多いと思いますので、ぜひご覧いただき、学校教育活動についてご理解いただくと幸いです。その他、質問項目についてご不明点がありましたら、遠慮無く学校へお問い合わせください。

Q 中途半端

A 学習指導、環境整備、学校行事等、学校教育活動全般において教職員一同全力で取り組んでおりますが、教職員一人一人の力量、予算、時間、国・県・市からの通知等、様々な要因が重なり、保護者の皆様の視点から中途半端に映る場合があるかもしれません。具体的なご指摘等いただくと、それについて検討及び改善できますので、遠慮無く学校へお問い合わせください。

Q 他の市と比べると勉強の質や時間が劣ってる。

A 勉強の質については、教職員一同、校内研修等をとおして、授業力向上をめざして日々研鑽を積んでいます。時間については、文部科学省から設定された授業時間数の中で、学習すべき内容を漏らすことなく行っています。他の市と比べても申し分ないよう努めていきます。その他、ご不明点がありましたら、遠慮無く学校へお問い合わせください。

【要望】

Q 近年、親ごさんから細かな意見が多く寄せられていると思いますが（例えば外での水遊びなど子供達が楽しみながら学べる機会など）、少数の反対意見にばかり振り回され廃止や中止ばかりしないよう願います。

A いただいたご意見等につきましては、近年の教育事情やコンプライアンス等を加味ながら教職員全体で検討し、判断していきたいと思えます。その他、ご意見等ございましたら、遠慮無く学校へお問い合わせください。

Q 皆勤賞の廃止やマラソン大会をマラソン記録会にするなど、頑張れない子供に光を与える事は、努力して結果を出そうとする子達のやる気をなくしていませんか？社会に出ればそんな平らな環境などないし、欠勤などは人の迷惑になります。出来ない子供を非難して欲しいとは思いません。出来る子や努力している子達がモチベーションの上がる教育である事を願います。

A 「頑張れない子供に光を与える」という視点ではなく「すべての子供に光が当たる機会を与える」という視点で考えてみてはいかがでしょうか。それぞれに頑張りたいこと、目標は違うので、それぞれに対してしっかりと認め、評価し、モチベーションが上がる教育をしていきます。その他、ご意見等ございましたら、遠慮無く学校へお問い合わせください。